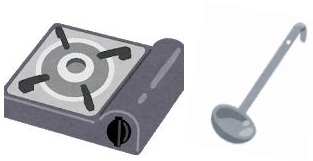
みなさん、こんにちは！公益財団法人 味の素ファンデーション（TAF）です！

THE AJINOMOTO FOUNDATION

～「いつも」も「もしも」も食で支える「ひとづくり」「コミュニティづくり」～

ふれあいの赤いエプロンプロジェクト

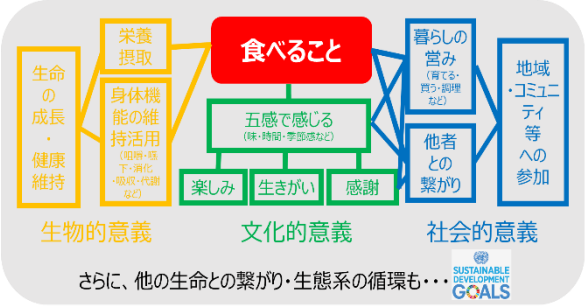


のご紹介

私達は、東北の皆様と「いっしょに作っていっしょに食べる」参加型の料理教室で復興応援事業を実施してきました。この経験からは、「食べること」の多様な意義、地域が主役となり多様な組織が連携することの大切さなど、多くのことを学ばせて頂きました。この学びを次の「もしも」へ活かすべく、2020年度からは被災しているか否かに限らず「いつも」から、全国で食の力を活かして地域の皆様の健康支援や、地域コミュニティの活性化支援等に取り組まれている官民の多様な団体様の後方支援をさせて頂いております。

★東北の学び　その１　**「食べることって素晴らしい！」**

「食べること」には、体の栄養だけではなく、多様な意義があります。
そして、関係の無い人は居らず、全ての人が関わることができる、
取り組みやすい、美味しくて楽しい暮らしの営みでもあります。
私達は、「食べること」を健康支援には勿論、「いつも」の地域づくりや「もしも」に備える防災など、多様なシーンを盛り上げる手段として、さらに活かしたいと考えています。

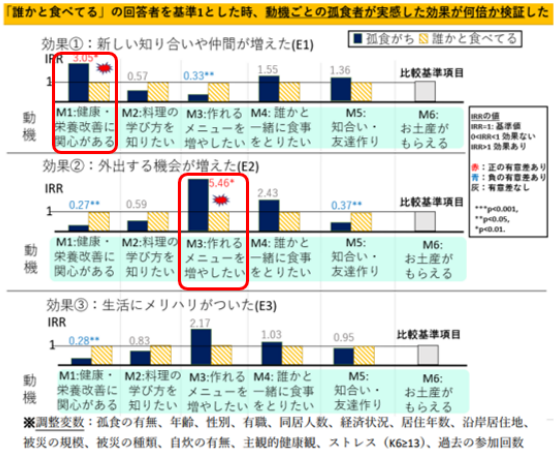


★東北の学び　その２　**「地域の皆さまが主役！」**

東北では、約300を超える多様な地域の支援団体の皆様が
料理教室の主催者になって下さいました。ひとつの組織での
開催が難しくても、他の組織との連携で開催したケースもあります。
東北の皆様のお蔭で、3県51市町村で3,771回もの料理教室を
開催することができ、54,434名の方にご参加頂きました。
（2011年10月～2020年2月実績）
これからも、「食べること」で繋がる「いつも」も嬉しい、「もしも」
の備えにもなる地域のネットワークづくりを支援させて頂きます。

東北8年半の活動の学術的第三者評価・エビデンス例

孤食がちな参加者の参加動機と実感した効果



＊動機：健康改善
　効果：新しい知り合い・仲間ができた　約 3 倍

＊動機：作れるメニューを増やしたい
　効果：外出機会が増えた　約 5 倍

料理教室を介した長期的支援は、食・栄養関連を動機とした参加であっても、社会的つながりや外出機会の増加といった、孤食がちな参加者の、今後の社会的孤立の予防に役立つような効果が期待できる可能性が高いことがわかりました。

TAFの8年半の直接支援活動は学術機関に委託し第三者評価を実施して頂いております。

宜しければ以下より報告動画をご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=5kbs_wrsfow https://www.youtube.com/watch?v=5kbs

International Journal of Environmental Research and Public Health

TTashiro A., Sakisaka k., Kinoshita Y., Sato K., Hamanaka, S., Fukuda Y. (2020) "Motivation for and Effect of Cooking Class Participation: A Cross-Sectional Study Following the 2011 Great East Japan Earthquake and Tsunami" Int. J. Environ. Res. Public Health 17(21): 7869. https://doi.org/10.3390/ijerph17217869

「いっしょに作っていっしょに食べる」活動、地域でやってみませんか？

公益財団法人　味の素ファンデーション（TAF）では、地域で「いっしょに作っていっしょに食べる」場づくりをして下さる、地域に根差した支援団体様を募集しています。官民、エリア、被災経験の有無などは問いません。場づくりの目的も、復興応援、健康支援、福祉、地域コミュニティ活性化、防災・・・何でも大丈夫です。
現在、東北を中心に食生活改善推進団体、子ども食堂、生協、NPO、自治会など、多様な方々にご利用を頂いております。是非、お気軽にTAFのスタッフまでお声がけください！

応募要件

①地域の住民の皆様向けに「いっしょに作っていっしょに食べる」場を継続的に開催できる
②やる気があるスタッフが居る
③食材や食材費を調達できる
④開催場所を確保できる
⑤覚書を締結し、報告書を2年間提出できる

味の素ファンデーションからの（TAF）の支援内容例

①簡単に作ることができて、体にやさしい、おいしい、お財布にもやさしいレシピのご提供

②スタッフ向け安全・衛生研修会の実施

③わかりやすい、多彩な栄養啓発ツールのご提供

④調理器具セットのご提供

【お問い合わせ先】 公益財団法人　味の素ファンデーション（TAF）
食の力による防災支援・復興支援事業担当
山田幹夫（やまだ　みきお）　080-8174-5646
原　裕樹（はら　ひろき）　080-1055-2712
taf_information@aji-foundation.org

★TAFのホームページやYoutubeでは、多彩なレシピや栄養啓発コンテンツなどを掲載しています。
クレジットを入れて頂いた上で、ご自由にお使い下さい。

http://www.theajinomotofoundation.org/ja/

TAF　HP

https://www.youtube.com/channel/UC69amekI8XkN8MkEK27Y9/videos

TAF　Youtube